

+3つの 戦略プロジェクト

私たちが愛する街・亀山市。その現状と未来を見つめ、この4年間で取り組む「7つのカタチ」に加え、長期的なまちづくりとして「3つの戦略プロジェクト」を推進することを、本マニフェストは約束します。

絵になる街をデザインする!

■「宿場町＆城下町」景観プロジェクト

東海道五十三次の3つの宿場町を有し、城下町としてのたたずまいを残す亀山市。昭和59年に国指定・伝統的建造物群保存地区となった関宿。そのまちなみ保存の四半世紀のノウハウを活かし、「旧・東海道の町屋再生／関の山車会館の整備／亀山城跡の復元」を実現します。また、美しく快適な街をめざし、建築・開発・土地利用等における「景観規制ガイドライン」を制度化します。

1

食と農によるまちおこし!

■「健康でおいしい街」食プロジェクト

「スローフード=不老フード」運動を提唱します。飲食店・生産農家・女性の皆さんとの協働・参画により、ご当地名物と長寿食の開発、地産地消と有機農法の推進、食に関するイベントの開催、食と農業にたずさわる人材の養成、安全で特色ある学校給食、関ロッジのレストラン部門の再生など、食に関する多彩な事業展開により「健康でおいしい街」をつくります。

2

新生・亀山市の顔づくり!

■「JR亀山駅前」再生プロジェクト

表玄関としての「JR亀山駅前ならびに周辺地区」を再生します。緑と憩いの公共空間の形成、観光・商業・住機能の再配置、バス・ターミナル機能の充実、パーク・アンド・ライドの整備、駅舎ならびに周辺のバリアフリー化など、中心市街地活性化法や土地区画整理等の多様な事業手法の活用を検討した上で、「小さくとも個性ある新生・亀山市の玄関口」をつくります。